



石川県立金沢泉丘高等学校



化学での利用は効果あり

- 1. 化学での利用
- 2. 情報Bでの利用
- 3. 図書館での利用
- 4. 安価なプラットフォーム

目的

- 1. 分子模型作成
- 2. 分子模型表示
- 3. 実験データ処理
- 4. Windows以外の処理系の体験
- 5. 情報検索端末

内容

将来展望

- 1. 日常的な使用
- 2. 他校への波及
- 3. 教材の開発

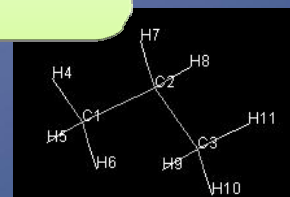
感想

セットアップ済CDの効果

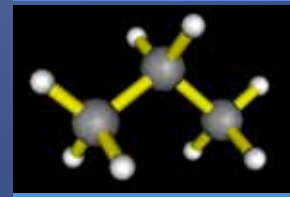
- ・ウィルスフリー
- ・生徒が自宅で学習を継続できる
- ・他の先生も簡単に使用できる

成果

- 1. 実験データ処理は全く問題なし
- 2. LANによる教材配布も成功
- 3. 分子模型作成ソフトは、有機化学分子の立体構造把握に効果あり
- 4. 図書館は検索端末的利用が適する



分子模型作成ソフト(Molda)によるプロパン分子の描画



VRMLによるブラウザ上でのプロパン分子の三次元描画